

岡山県北をもっとおもしろく！

2025年7月号

いーなかえーる新聞

真庭まにわ版

真庭市って
どんなところ？

真庭市は「木の町」として知られ、約8割が森林におおわれています。昔から林業が盛んで、現在では木材を使ったバイオマス発電やペレット燃料を地域施設の暖房に活用するなど、環境にやさしい取り組みが進んでいます。農業では気候を生かして、ぶどうやお米、ジャージー牛の乳製品が特産です。また、木材や金属、食品などを使ったモノづくりも盛んで、地域や日本全国、そして世界の産業を支える大切な力となっています。

真庭のあの会社で働いている

先輩社員特集

あの会社で働く社員さんに、会社のあれこれを伺いました。
お仕事のやりがいや、会社自慢など、せきららインタビューです！

Webもチェック



アサヒフォージ株式会社 真庭工場

内田 敦大
所属部署／鍛造課
出身校／京都産業大学 国際関係学部
国際関係学科
勤続年数／1年
勤務エリア／久世

磨いた技術で、
世界の道を
走らせる

エスアンドエスプロダクツ株式会社

前田 亮佑
所属部署／製造部
出身校／旭川厚生専門学院
勤続年数／4年
勤務エリア／久世

あの容器も？
真庭発の
確かな技術力と
やりがい

株式会社タブチ

戸田 晃義
所属部署／製材
出身校／久世高校 食品化学科
勤続年数／17年
勤務エリア／久世

真庭の
安心な暮らしを
『木』で支える、
誇れる仕事

三橋サンブリッジ株式会社

白石 健人
所属部署／製造2課
出身校／真庭高校
勤続年数／5年
勤務エリア／落合

ニッチな機械を
世界各国へ
導入

1 わたしたちの会社について

鍛造プレスのオペレーターをしています。鍛造とは、刀鍛冶と一緒に鉄を高温に熱して圧を掛けることで高強度な部品をつくる技術です。真庭工場では自動車の足回り用の重要保安部品をつくらせており、業界トップクラスのシェアを誇っています。世界の自動車産業を支える、やりがいのある仕事です。

2 会社の自慢ごと

工場内を綺麗にすることで、安全・安心な職場づくりを行っています。職場が綺麗なこと、働きやすく、地元採用者が多いので社員のチームワークも取れています。また、実家から通えるため、時間的にも仕事とプライベートのバランスが取れる職場で、仕事に対するやりがいも出てきました。

3 真庭市の学生へメッセージをお願いします

福利厚生も充実していて、週休2日制で大型連休も長い職場です。未経験でもしっかりサポートがあるので、知識ゼロからでも成長していくことができます。アサヒフォージは85年の歴史があり、更なる高みを目指す発展途上の会社です。1人ひとりの能力を生かし、共に成長していける仲間とともに日々仕事に取り組んでいます。ぜひ一緒に働きましょう！

詳細、お問い合わせはこちら
アサヒフォージ 採用 | Q 検索

1 わたしたちの会社について

私たちは、食品メーカーで使われるドレッシングやソースの容器を製造しています。私の担当は、製品検査や梱包、金型交換、機械メンテナンス、製品測定などです。私たちの製品は生活にとても身近なもので、地元のスーパーで実際に陳列されているものを見ると、嬉しさを感じます。現在、真庭高校と連携して新しい取り組みもスタートしています。今後は真庭市にもっと貢献出来るように努めていきたいと思っています。

2 会社の自慢ごと

休日日数は多いと思うのでプライベートの時間は確保出来ているのがイチャオンです。また、新入社員の教育に力を入れているので出来る限り働きやすい環境を提供出来ると思います。

3 真庭市の学生へメッセージをお願いします

就職や進学で悩んでいる方も多いと思いますが、少しでも興味があれば是非見学に来ていただくと嬉しいと思います。

詳細、お問い合わせはこちら
エスアンドエスプロダクツ 採用 | Q 検索

1 わたしたちの会社について

タブチは、製材から建築までを行っています。地域のこども園などの公共事業や、神社仏閣、そして個人住宅の新築やリフォーム施工、古民家再生など建設にまつわる様々な仕事を行っています。その中で私は製材を担当しています。タブチでは丸太運びから行い、1つひとつ異なる木の価値を最大限に活かせるよう、建築木材の製材を行っています。

2 会社の自慢ごと

タブチは建物をつくる会社ですが、木材を製材するところから自社で行っています。その中でも、製材できる木材の種類が多いことが特徴です。ヒノキやスギをメインで製材しているところが多い中、その他にもマツ、クリ、サクラ、ケヤキなど、個性が様々な木材をセンチ・ミリ単位で正確に加工することで、お客様のこだわりの家づくりを形にすることができています。

3 真庭市の学生へメッセージをお願いします

最近では製材所が減ってきていますが、真庭市の財産である木材を加工できる場所がないと家が建ちません。地域の皆さんが安心して住める真庭であり続けられるために、絶やしてはいけない仕事です。そんな思いで今も、誇りをもって働くことができています。

詳細、お問い合わせはこちら
タブチ 採用 | Q 検索

1 わたしたちの会社について

世界的に需要が高まり続けているカップ麺の製造工程に欠かせない「小袋投入機」の製造など、人が手で行う作業を自動化する装置を製造しています。日本のみならず海外の大手企業にも当社製品を導入していただけるようになり、世界の生産活動の一端を担えていることが、私たちの誇りです。

2 会社の自慢ごと

年間休日120日、有給休暇取得率80%以上と、仕事と休みのバランスがとりやすい職場環境をつくっています。また、休暇の申請はWEBシステムで行うため、会社PCや自分のスマートフォンからいつでも気軽に申請することが出来ます。

3 真庭市の学生へメッセージをお願いします

私たちが作っているのは、同じものをつくっている会社は日本にほとんど無い、かなり珍しい機械です。“他とは違う”というのが好きな人にはピッタリの仕事です。大きい食品工場の裏側を紹介するテレビ番組で、製造工程の中にある私たちの機械が映る事もあるのですが、その機械を1からつくっていることもあり、とても嬉しさを感じることができるお仕事です。皆さんも一緒にものづくりの楽しさを感じてみませんか？

詳細、お問い合わせはこちら
三橋サンブリッジ 採用 | Q 検索

各校独自の取り組みも必見！

岡山県立真庭高等学校

全国高校生ビジネスアイデアコンテストで『最優秀賞』『文部科学大臣賞』受賞

真庭高校の経営ビジネス科では、地域の課題を自分たちで見つけて、解決を目指す授業に取り組んでいます。2024年度、3年生だった福島春美さんと二若智帆さんは、放置された竹林の問題に着目し、「竹を活用して地域の役に立たないか」と考えて研究に取り組みました。2人は、竹を粉末状にすることで雑草の抑制に利用したり、液体肥料と混ぜて農業への応用を試みたり、消臭効果を検証したりと、さまざまな実験を重ねてきました。活動は地域の人々とも連携しながら進められ、コンテストでも高い評価を受けています。この取り組みは今年度、後輩たちによって引き継がれ、事業化に向けた新たな挑戦がスタート！真庭高校では、こうした探究的な学びを通じて、地域や社会の課題と向き合いながら実践力を育む環境が整っています。

学校紹介

岡山県立勝山高等学校

蒜山校地

高校生たちの挑戦と成長を支える、自由で実践的な学び

勝山高校蒜山校地では、地域課題に向き合う授業「Community building Project(コミュニティ ビルディング プロジェクト)」を展開しています。生徒が「やってみたい」「面白そう」と感じたテーマをもとに、対話と実践を通じて地域の魅力づくりや課題解決に挑戦しています。これまでに、地元の香りを活かした「蒜香(お香)」の制作販売や、オオサンショウウオ料理を再現した「うおうおハンバーグ」の開発・販売、小学生向けの遊び場づくりなどを実現してきました。現在もふるさと納税返礼品の企画や地域イベントへの出店を進行中です。

イベント告知

7/12(土)
新しくできた三座館のお披露目も兼ねたイベント「ひるこう祭」開催します！

